



# しおがまの 活気・元気

新しい見方でアートの世界を  
広げよう

## 坂爪 奈央子 さん

塩竈市杉村惇美術館内の「喫茶・塩竈本町談話室」  
店長。塩竈市杉村惇美術館で月に1回開催されて  
いる対話型鑑賞「アートの見方は無限大!鑑賞の  
じかん」のナビゲーターを務める。



▲杉村惇画伯の『マリオネット』で行う対話型鑑賞。参加者からは「それぞれの注目ポイントが違うので面白かった」「今日、語り合えた縁を大切にしたい」などの声が聞かれた

公民館利用者、観光客、地元の人、美術鑑賞者などが訪れる談話室。坂爪さんは誰もが居心地の良い場所にしたいと話す



「対話型鑑賞を多くの方に知ってもらい、美術館が誰にでもオープンでフラットに訪れられる場所と思ってもらえるきっかけにしたいです」とこれからの目標を教えてくださいました。

絵画の前で弾む対話。静かに作品と向き合う美術鑑賞のイメージと異なる雰囲気広がるのは、チルドレンズ・アート・ミュージアムしおがま略・チルトの見方は無限大!鑑賞のじかん」です。

チルミュしおがまは、東日本大震災の復興支援の縁を機に始まった岡山県倉敷市と塩竈の地域間文化交流を背景に人づくり、場づくり、地域拠点づくりに取り組んでいます。対話型鑑賞は、一つの作品に対して15〜20分ほどの時間をかけ、じっくりと語り合います。ナビゲーターと鑑賞者たちが思ったことを自由に話し、自分だけでは気づけない価値観や魅力を共有します。

ナビゲーターの一人である坂爪奈央子さんは、その時間を「専門的知識は必要とせず、自分の感じたことをありのまま伝えられ、受け止めてもらえる時間」と言います。坂爪さんは、作品と鑑賞者そして鑑賞者同士をつなぎ、思ったことを素直に話せ、尊重し合える空間づくりを心がけているそうです。

対話型鑑賞をしてきた中で、坂爪さんが一番印象に残っている作品は杉村惇画伯の『マリオネット』だそうです。「最初は3体のマリオネットが並んでいると純粹に思いました。じっくり観察し、意見を交わしながら場面を想像していくとマリオネットが生きているように感じます。それぞれのキャラクターのイメージが膨らみ、額縁の外まで世界が広がっていく感覚になります」と楽しそうに話されます。

「対話型鑑賞を多くの方に知ってもらい、美術館が誰にでもオープンでフラットに訪れられる場所と思ってもらえるきっかけにしたいです」とこれからの目標を教えてくださいました。

<各宗葬儀施行・仏壇・仏具・生花>

## 白寿殿

塩釜市桜ヶ丘 2-27  
022-366-4141

塩釜 岩切 多賀城 石巻  
利府 利府駅前 七ヶ浜 松島

「広報しおがま」に広告をPRサービス・集客  
掲載してPRしませんか?

広報紙広告ならではのメリット

- エリアを絞った情報発信
- 地域での知名度向上
- 自治体発行の信頼度の高い広報媒体

他エリア自治体広告もお任せください!

株式会社ジチタイド お問い合わせ ☎092-716-1401 代

福岡県福岡市中央区薬院1-14-5 MG薬院ビル7F 財源確保 検索

※株式会社ホープの広告事業は、2021/12/1付で「株式会社ジチタイド」に当社化しております。

# 「広報しおがま」

に広告をPRサービス・集客  
掲載してPRしませんか?

## 自治体広告ならではのメリット

- エリアを絞った情報発信
- 地域での知名度向上
- 自治体発行の信頼度の高い広報媒体

他エリア自治体広告もお任せください!

株式会社ジチタイド お問い合わせ ☎092-716-1401 代

福岡県福岡市中央区薬院1-14-5 MG薬院ビル7F 財源確保 検索

※株式会社ホープの広告事業は、2021/12/1付で「株式会社ジチタイド」に当社化しております。

「広報しおがま」は、24,030部製作し、1部当たりの経費(印刷・発送)は64円です。

塩竈市は、自主財源を確保するため「広報しおがま」に有料広告を掲載しています。